

「西田議員は、一生懸命働くことで自分が損をしていると感じることはありませんか？」

平成 30 年 8 月 29 日

●ヘムヘムさんからの質問

西田議員は、一生懸命働くことで自分が損をしていると感じることはありませんか？現在、私のいる部署は他部署と比べて明らかに仕事量が多いです。同等の給料をもらっているであろう多部署の人が、サービス残業もなくゆとりを持って仕事をしている姿を見ると、どうしても毎日時間に追われて仕事をしている自分と比較してしまい、損した気分になってしまうことがあります。少し前に野党議員が国会を欠席して GW 期間前から長期の休みをとっていました。そんな議員を見て、西田議員は仕事をするのが嫌になることはありませんか？

●西田昌司の答え

ヘムヘムさんのお気持ちもわからなくはないのですが、一生懸命に仕事をするのが人間にとっての生きがいとなりますし、誇りを持って仕事ができている自分は恵まれているのだ、と割り切るしかないでしょう。

屁理屈をこねて審議拒否をするような野党の先生方を見ると私も腹が立ちますし、注意したくもなります。しかし、そのようなどうしようもない人々がこの世から一掃されて周りが立派な人ばかりになってしまったら一体どうなるのでしょうか。

周りが大したことがないからこそ、私程度の人間でもそれなりの存在価値があるのかもしれないと思えるのです。もしも周りが立派な人ばかりになってしまったらそれこそ私などは見る影もなくなってしまいます。そのように

逆説的に考えれば、大したことのない人も世の中の役に立っているのだと言えなくもないでしょう。

要は、物は考えようということです。お仕事、頑張ってください。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>